

認定コミュニティ活動状況資料

湘南地区まちぢから協議会

(1) 認定基準への適合に関する資料

認定基準確認表	1～2
規約等	3～7
委員名簿	8

(2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する資料

前年度の活動報告書及び収支決算書	9～15
当該年度の活動計画書及び収支予算書	16～20
特定事業の概要	21
(広報活動事業)	
特定事業実施報告書	22～24
(広報活動事業)	
特定事業の概要	25～26
(中中トレイン (中学生の居場所づくり事業))	
特定事業実施報告書	27～29
(中中トレイン (中学生の居場所づくり事業))	

【参考資料】

まちぢだよりNo.22～24

設立趣意書抜粋（地区の特性等）

湘南地区には、自治会連合会、9つの単位自治会があり、自助・共助の組織として、地域住民相互の連帯感、自治意識向上を図っている。また、自治会以外での団体も地域課題に専門的に取り組み、地域の中で年間を通した様々な活動を行っている。一方で、少子高齢化や核家族化などの理由から生活スタイルは多様化し、個々の団体だけでは解決できない様々な問題が生まれるなど、湘南地区が力を合わせて地域課題を解決していかなければならない必要性が生じてきている。

そのような中、湘南地区においても地域で起きている身近な問題を地域住民自身の力で解決したいという気運が高まり、湘南地区自治会連合会では茅ヶ崎市が提案する新たな地域コミュニティ制度のモデル地区として参画することを決め、湘南地区まちぢから協議会を設立することとなった。

認定基準確認表（湘南地区まちぢから協議会）

認定基準（条例第2条第2項）		適合状況
(1)	①規約に、「主として活動する区域」を規定しているか。	規約第1条に規定している。
	②規約に規定した「主として活動する区域」が「市長が定める認定区域」と合致しているか。	「主として活動する区域」と「市長が定める認定区域」が合致している。
(2)	①規約に、構成員として「認定区域で活動する自治会」を規定しているか。	規約第5条（1）に規定している。 （全8自治会中、8自治会が構成員となっている）
	②構成員の一覧を記載した書類により、「認定区域で活動する自治会が構成員となっていること」が明確になっているか。	名簿に記載している。
	③認定区域で活動する自治会の全てが構成員になっていない場合は、各種団体や地域住民と連携・補完し合いながら、コミュニティがその認定区域の全部において公益を増進するための活動を行うことができる体制が、規約や活動計画書等により明確になっているか。 ※認定区域で活動する自治会の全てが構成員になっていない場合は、別紙「連携・補完体制確認表」も併せて提出してください。	該当なし
(3)	①規約に、構成員として「茅ヶ崎市地域コミュニティの認定等に関する条例施行規則第3条第1項各号で定める団体」を規定しているか。	規約第5条（2）～（8）に規定している。
	②構成員の一覧を記載した書類により、「規則第3条第1項各号で定める団体が構成員となっていること」が明確になっているか。	名簿に記載している。
(4)	①規約に、構成員として「公募により選出されるもの」を規定しているか。	規約第5条（10）に規定している。
	②構成員の一覧を記載した書類により、「公募により選出されるものが構成員となっていること」が明確になっているか。 ※不在の場合は、「現在募集中であること」、「今後募集予定であること」等を記載してください。	名簿に記載している。

(5)	①規約に、「事業に認定区域に住所を有する全ての個人が参加できること」を規定しているか。	規約第9条、第22条～第27条に規定している。
	②活動計画書等により、「認定区域に住所を有する全ての個人が参加できる事業」が明確になっているか。	活動計画書に記載している。
(6)	①規約に、「運営が民主的に行われる仕組み」を規定しているか。	規約第9条第2項及び第3項に過半数の出席、多数決といった意思決定の方法を規定している。
	②活動計画書等により、「地域住民や事業者等に対し、活動を周知する体制や、意見や要望を聴取する体制が構築されていること」が明確になっているか。	活動計画書に記載している。
(7)	①規約に、「目的、名称、主として活動する区域、主たる事務所の所在地、代表者に関する事項、会議に関する事項」を規定しているか。	規約第1条に名称及び主として活動する区域、第2条に主たる事務所の所在地、第3条に目的、第6～8条に代表者に関する事項、第9条に会議に関する事項を規定している。
(8)	①規約等から、「営利的活動、宗教的活動、政治的活動を主たる目的とする事業が行われないこと」が読み取れるか。	別紙「活動計画書」、「活動報告書」のとおり、規約第3条に規定した目的に関する事業のみを行っている。
	②毎年度の活動計画書及び収支予算書から、上記の項目に合致しないことが明確であるか。	活動計画書及び収支予算書で明確になっている。

湘南地区まちぢから協議会規約

(名称及び活動区域)

第1条 この会は、湘南地区まちぢから協議会（以下「協議会」という。）と称し、市長が告示する湘南地区（以下「湘南地区」という。）を活動区域とする。

(所在地)

第2条 協議会の所在地は、コミュニティセンター湘南（所在地：茅ヶ崎市中島1670）に置く。

(目的)

第3条 協議会は、地域における課題解決のため、住みよい地域社会の構築を目指し、地域住民、各種団体及び市が一体となり、自主的、主体的に地域活動を行うことを目的とする。

2 協議会は、コミュニティセンター湘南及び子どもの家わくわくらんどの管理運営を行い、住民の学習、集会、レクリエーション並びに子どもの集う場を提供し、住民相互の連帯感と自治意識の高揚を図り、心の豊かさとおふれあいのある地域社会を形成することを目的とする。

(事業)

第4条 協議会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 湘南地区内住民及び各種団体の共通の課題解決に向けての協議、学習等に関する事。
- (2) 湘南地区内の各種団体の活性化及び各種団体相互の連絡調整に関する事。
- (3) 湘南地区内住民の参画と情報の共有並びに協働の推進に関する事。
- (4) コミュニティセンター湘南及び子どもの家わくわくらんどの管理運営に関する事。
- (5) その他、前条の目的達成に必要な事業の実施に関する事。

(委員)

第5条 協議会の委員は、次に掲げるものとする。

- (1) 湘南地区に属する各单位自治会の代表
 - (2) 湘南地区社会福祉協議会の代表
 - (3) 湘南地区民生委員児童員協議会の代表
 - (4) 湘南地区体育振興会の代表
 - (5) 柳島小学校区青少年育成推進協議会の代表
 - (6) 湘南地区防災会の代表
 - (7) 湘南夢わくわく公園利用推進委員会の代表
 - (8) ボランティアセンター湘南ハート&ハートの代表
 - (9) 協議会が推薦する者
 - (10) 公募による者
- 2 委員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。
- 3 欠員による補充委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(役員)

第6条 協議会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 事務局長 1名
- (4) 会計 1名

(5) 監事 2名

2 前項の役員は、総会において、委員の中から選任する。

(役員任期)

第7条 役員任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

2 欠員により選任された役員任期は、前任者の残任期間とする。

3 役員は、辞任又は任期満了の後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(役員職務)

第8条 役員は、次の職務を行う。

(1) 会長は、協議会の事務を総括し、協議会を代表する。

(2) 副会長は、会長を補佐するとともに協議会の業務を分担する。会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が定めた順位によりその職務を代理する。

(3) 事務局長は、事務局を統括する。

(4) 会計は、協議会の会計事務を処理する。

(5) 監事は、次の職務を行う

ア 協議会の会計の状況を監査すること

イ 会長、副会長、会計の業務執行の状況を監査すること。

ウ 前各号により不正の事実を発見したときは、これを総会に報告すること。また、これを報告するため必要があると認めるときは、総会の招集を請求すること。

2 役員(監事を除く)は、次期役員を推薦するための選考委員を務め、当期役員会で審議する。

(会議)

第9条 協議会の会議は、総会、役員会、運営委員会及び部会とする。

2 会議は、各会議を構成する者の過半数が出席しなければ開くことができない。ただし、総会及び運営委員会にあたっては委員のうち、委任状の提出があった者については、出席があったものとみなす。

3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(総会の構成)

第10条 総会は、委員をもって構成する。

2 総会の議長は、本会の会長が就く。

(総会の種別)

第11条 総会は、定期総会及び臨時総会とする。

2 定期総会は、年度当初に開催する。

3 臨時総会は、会長が必要と認めるとき、総会を構成する者の三分の一以上から会議の目的たる事項を示して請求があったとき及び第8条第1項第5号ウの規定により監事から請求があったときに開催する。

(総会の招集)

第12条 総会は、会長が招集する。

2 総会を招集するときは、委員に対し、会議の目的、内容、日時及び場所を示して会議の7日前ま

でに通知しなければならない。

(総会の議決事項)

第13条 総会は、次に掲げる事項を議決する。

- (1) 事業報告及び決算に関すること。
- (2) 事業計画及び予算に関すること。
- (3) コミュニティセンター湘南及び子どもの家わくわくらんの事業報告及び決算に関すること。
- (4) コミュニティセンター湘南及び子どもの家わくわくらんの事業計画及び予算に関すること。
- (5) 委員、役員、部会長の選任及び解任に関すること。
- (6) 規約の制定及び改正に関すること。
- (7) その他、第5条に掲げる委員から提案された事項に関すること。

(総会の議事録)

第14条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 委員の現在数及び出席者数（委任状を提出した委員も含む。）
- (3) 開催目的、協議事項及び議決事項
- (4) 議事の経過の概要及びその結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及びその総会において選任された議事録署名人2名以上の署名押印をしなければならない。

(役員会の構成)

第15条 役員会は、役員（監事を除く）と部会長をもって構成する。

- 2 役員会の議長は、会長が就く。
- 3 役員会には、役員及び部会長以外の者を出席させ、意見を聞くことができる。

(役員会の招集)

第16条 役員会は、会長が必要と認めたときに招集する。

(役員会の議決事項)

第17条 役員会は、次の事項を議決する。

- (1) 総会及び運営委員会に付議する事項
- (2) 総会及び運営委員会において議決された事項のうち、協議会全体に係るものの執行に関する事項
- (3) その他総会及び運営委員会の議決を要しない会務の執行に関する事項

(運営委員会の構成)

第18条 運営委員会は、委員をもって構成する。

- 2 運営委員会の議長は、会長が就く。
- 3 運営委員会には、委員以外の者を出席させ、意見を聞くことができる。

(運営委員会の招集)

第19条 運営委員会は、会長が必要と認めたときに招集する。

(運営委員会の議決事項)

第20条 運営委員会は、次の事項を議決する。

- (1) 総会及び役員会に付議すべき事項
- (2) 各部会が協議した事業に関する事項
- (3) コミュニティセンター湘南及び子どもの家わくわくらんどの管理運営に関する事
- (4) 各部会間及び各種団体間の連絡調整
- (5) 新たな部会の設置に関する事項
- (6) 総会及び役員会において議決された事項の執行に関する事項
- (7) 総会及び役員会の議決を要しない会務の執行に関する事項
- (8) 協議会に寄せられた意見及び提案事項（以下「意見等」という。）に関する事項
- (9) その他、委員から提案された事項

(運営委員会の議事録)

第21条 運営委員会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 委員の現在数及び出席者数（委任状を提出した委員も含む。）
- (3) 開催目的、協議事項及び議決事項
- (4) 議事の経過の概要及びその結果。

(部会の構成)

第22条 部会は、部会員をもって構成する。

- 2 部会に、総会で委員の中から選任された部会長を置く。
- 3 部会の議長は、部会長が就く。
- 4 部会長は、副部会長を選任する。

(部会長及び副部会長の職務)

第23条 部会長、副部会長は次の職務を行う

- (1) 部会長は、当該部会を代表し、会務を総括する。
- (2) 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるとき又は部会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(部会長及び副部会長の任期)

第24条 部会長及び副部会長の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。

- 2 補欠により選任された部会長及び副部会長の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 部会長及び副部会長は、辞任又は任期満了の後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(部会長及び副部会長の解任)

第25条 部会長及び副部会長が、本規約に違反したとき又は協議会の名誉を傷つける行為をしたときは、総会の議決により解任することができる。

(部会の招集)

第26条 部会は、運営委員会または部会長が必要と認めたときに招集する。

(部会の協議事項)

第27条 部会は、所掌する事項について調査・協議し、各種の事業を実施する。

2 部会名及び所掌する事項は、別に定める。

(事務局)

第28条 協議会に、事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に事務局員として運営委員会で承認を得た者を置くことができる。

(事務局の所掌事務)

第29条 事務局は、次の事務を行う。

- (1) 会議への出席
- (2) 会議の開催通知書の作成及び送付
- (3) 会議の資料の作成
- (4) 会議録、及び議事録の作成
- (5) 会計事務に伴う資料の作成
- (6) 茅ヶ崎市や関係団体との連絡調整
- (7) 協議会に寄せられた意見等のとりまとめ

(事業及び会計年度)

第30条 協議会の事業及び会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日とする。

(経費)

第31条 協議会の経費は、補助金、委託金、寄附金及びその他の収入をもってあてる。

(住民等からの意見等の取り扱い)

第32条 会議でだされた意見等のほか、湘南地区の住民及び各種団体から寄せられた意見等は、事務局が取りまとめ、運営委員会に報告する。

(必要事項)

第33条 その他、協議会の運営について必要な事項は別に定める。

附 則

この規約は、平成25年3月17日から施行する。

この規約は、平成25年4月29日から施行する。

この規約は、平成25年6月16日から施行する。

この規約は、平成27年4月1日から施行する。

この規約は、平成28年5月28日から施行する。

この規約は、令和3年3月21日から施行する。

この規約は、コミュニティセンター湘南管理運営委員会の組織組み入れによる廃止に伴い、令和2年9月20日の臨時総会にて議決され、令和3年4月1日から施行する。

令和7年度「湘南地区まちぢから協議会」 役員・部会長・運営委員・公募委員選任

NO	役職		氏名	所属団体名
1	会長兼 自治会長部会長		タカヤマ カズシゲ 高山 和茂	協議会推薦
2	副会長		ミナミ エミコ 南 栄美子	子ども育成部会長
3	副会長		シオザキ ヒロノリ 塩崎 弘禮	中島自治会 会長
4	会計		コウノ サチコ 高野 幸子	協議会推薦
5	監事		コウガ ヨシヒコ 甲賀 芳彦	ベルパーク湘南茅ヶ崎 自治会 会長
6	監事		スギサキ タカシ 杉寄 孝	湘南地区 社会福祉協議会会長
7	社会福祉 部会長		ワガ ハジメ 和賀 始	湘南地区民生委員 児童委員協議会 会長
8	スポーツ 健康部会長		アオキ シゲユキ 青木 滋行	湘南地区体育振興会
9	広報部会長		ナカヤマ シンタカ 中山 喜貴	協議会推薦
10	防災安全 部会長		ナガカワ オサム 永川 治	松尾自治会 会長
11	運営委員		アオキ シゲユキ 青木 滋行	柳島自治会 会長
12	運営委員		カワダ フト 河田 伸人	エクシード茅ヶ崎自治会 会長
13	運営委員	新任	ミヨシ ハジメ 三好 創	グランヴァーグ茅ヶ崎 自治会 会長
14	運営委員		オクヤマ シゲル 奥山 茂	浜見平団地自治会 会長
15	運営委員	新任	ナカムラ トオル 中村 徹	松風自治会 会長
16	運営委員		ヒロタ ノリカズ 廣田 紀和	湘南夢わくわく公園 利用推進委員長
17	運営委員		ネギシ カズオ 根岸 和雄	ボランティアセンター湘南 ハート&ハートセンター長
18	運営委員		カウ フタル 加藤 渡	協議会推薦 おでかけワゴン事務局長
19	公募委員		ハダノ タクヤ 秦野 拓也	公募による採用 (まちスポ茅ヶ崎)
20	公募委員		タナカ ヒデアキ 田中 秀明	公募による採用

当該年度の活動計画書及び収支予算書

令和7年度「湘南地区まちぢから協議会」事業報告

(1) 総会・運営委員会・役員会

会議名	実施月日	主な内容、
総会	令和7年 4月21日 (出席者21名) 委任状1名含む 欠席1名	<ul style="list-style-type: none"> ○令和6年度事業報告・収支決算・監査報告 ○令和7年度推薦委員・役員及び部会長の選任 ○令和7年度事業計画案・収支予算案・部会規定改定案 ○令和6年度おでかけワゴン事業報告・収支決算・監査報告 ○令和7年度おでかけワゴン役員及び運営委員選任案 ○令和7年度おでかけワゴン事業計画案・収支予算案 ○令和6年度コミセン部会事業報告・収支決算・監査報告 ○令和7年度コミセン部会役員・部会員選任案 ○令和7年度コミセン部会事業計画案・収支予算案 議案審議結果、全て承認された。
役員会	通年 毎月第2土曜日 (原則市まちぢから連絡会3日後)	1) 定例議題 <ul style="list-style-type: none"> ・まちぢから協議会連絡会報告(行政からの事項、犯罪発生状況、他) ・おでかけワゴン事業の進捗状況について ・令和7年度特定事業(子ども育成部会・広報部会)の報告 ・各部会長からの報告確認 ・審議事項及び、地域審議事項について方向付け、判断等
運営委員会	通年 毎月第3日曜日	1) 定例議題 <ul style="list-style-type: none"> ・まちぢから協議会連絡会報告(行政からの連絡事項、犯罪発生状況) ・おでかけワゴン事業の事業状況報告 ・令和7年度特定事業(子ども育成部会・広報部会)の報告 ・自治会、各団体からの活動報告、他

(2) 自治会長部会

会議・事業	実施月日	主な内容
自治会長部会 定例会 (毎月の運営委員会前に開催)	令和7年5月～ 令和8年3月	<ul style="list-style-type: none"> ○まちぢから協議会連絡会の内容詳細説明。 <ul style="list-style-type: none"> ・市からの連絡事項、市内犯罪発生状況報告その他の議題について情報を関係者に正確に伝える。 ○各自治会の課題審議、情報共有。 ○ごみ分別、収集所の適正利用について、救急に関する適正利用について、他市との地域活動の改善意見交換、自治会活動のデジタル化について、津波ハザードマップの勉強会。

		<p>○市長との意見交換会への取り組みとして、ごみ収集のありかた、道の駅建設時の大型車両通行安全、開所後の周辺交通渋滞対策など、行政と地域との議案を調査検討。</p> <p>○各自治会長から提案された、湘南地区地域課題を審議し、意見交換会などを活用し、課題解決へ進展させる。</p>
--	--	---

(3) 子ども育成部会

会議・事業	実施月日	主な内容
学習支援 (中中トレイン)	令和7年5月～ 令和8年3月	<p>○26回開催、生徒・講師他延べ449名</p> <p>○地域の大人が関わり、生徒の学習サポートや自主学習の場を提供</p> <p>○大学生(中島中卒業生)も講師として参加</p>
環境パトロール (学区内)	6月・7月 10月(雨天中止) 令和8年1月	<p>○6/10(中止)、7/26(28名)、10/22(中止)、1/24(29名)</p> <p>○小・中学校の先生、保護者、地域の方含め延べ57名参加</p>
柳島スポーツ公園 納涼祭	8月22日(金)	延べ4,500名
はたらく車	11月23日(日)	<p>○柳島スポーツ公園主催、はたらく車大集合</p> <p>○クイズ大会、模擬店、バルーン、3,500名</p>
柳島スポーツ公園 クリスマス オーナメント作り	12月13日(土)	<p>○柳島スポーツ公園主催事業に協力</p> <p>○クリスマスリースやどんぐり、松ぼっくりを使ったオーナメント作り、88名</p>
やなスポ2026 イベント支援	令和8年 3月22日(日)	<p>○柳島スポーツ公園主催、まちぢから協議会主催事業</p> <p>○イベントとして、模擬店、遊びの広場の提供、3,500名</p>

(4) 防災安全部会

【防災】

会議・事業	実施月日	主な内容
「防災安全部会」 第1回 定例会議	5月25日	<p>○令和7年度役員自己紹介</p> <p>○「防災安全部会」事業計画活動について 中島中学校防災学習の支援はまちぢが担当とする</p> <p>○「湘南地区防災訓練について意見交換</p>
「防災安全部会」 第1回 臨時会議	6月29日	<p>○令和7年度湘南地区防災訓練を 10月12日(日)中島中学校体育館にて開催とする</p> <p>○訓練内容について意見交換し、主に防災リーダーの避難所 設置訓練とし、一般の人を避難者として参加してもらう</p>
「防災安全部会」 第2回臨時会議	8月31日	○令和7年度湘南地区防災訓練の 訓練メニュー、タイムスケジュールなどの意見交換
「防災安全部会」 第2回定例会議	10月4日	○令和7年度湘南地区防災訓練の 訓練メニュー、タイムスケジュール、担当などの最終確認

湘南地区 防災訓練開催	10月12日	○令和7年度防災訓練を中島中学校体育館にて 避難所設置訓練として開催
中島中学校 防災学習支援	10月31日	○3年生を対象に以下の訓練を各地区防災リーダーが指導 水消火器操作訓練・毛布担架使用等で搬送訓練
「防災安全部会」 第3回定例会議	令和8年 2月15日	○令和7年度湘南地区防災訓練結果報告

※令和5年度より、情報連絡及び緊急連絡等「グループLINE」にて情報発進を実施

【安全】

会議・事業	実施月日	主な内容
交通事故撲滅 キャンペーン	4月8日 9月25日	全国で春・秋に実施される交通安全週間に合わせ、運動強化月間として信号のない横断歩道等(4箇所)で、手をあげて渡ろう啓発運動を行った。
子ども見守り パトロール	年間通じて	○小学校登校時の見守りパトロール ＜協力団体＞・エクシードさわやかクラブ ・柳島自治会 ・中島自治会
防犯ネットワーク会議	令和8年 2月3日	○神奈川県職員による一般防犯指導 特殊詐欺・ひったくり・空き巣 ○茅ヶ崎警察署職員による防犯講話

○防災安全部会長選出について

防災安全部会規約で、部会長の任期は2年となっている。各自主防災会の順番制とした。

順番	自主防災会名	年度
1	松尾自主防災会	R6年度～R7年度
2	浜見平自主防災会	R8年度～R9年度
3	グランヴァーグ自主防災会	R10年度～R11年度
4	中島自主防災会	R12年度～R13年度
5	ベルパーク湘南茅ヶ崎自主防災会	R14年度～R15年度
6	柳島自主防災会	R16年度～R17年度
7	エクシード茅ヶ崎自主防災会	R18年度～R19年度

(5) スポーツ健康部会

会議・事業	実施月日	主な内容
ニュースポーツ 普及活動	令和7年4月～ 令和8年3月	○柳島小で毎週日曜開催 ○ニュースポーツ紹介・普及活動 ・ソフトバレーボール・ファミリーバトミントン 他活動支援
定例会	通年	○毎月第3土曜日開催(延べ13回実施)

湘南地区 スポーツ大会	7月27日(日)	○自治会対抗ペタンク大会実施(夢わくわく公園) ・4地区から11チーム参加 優勝:ベルパークA 準優勝:中島B 上位2チームには市の大会に派遣
第4回 湘南地区スポーツ フェスティバル	10月13日(祝)	○柳島スポーツ公園にて実施 ニュースポーツ8種の自由参加体験型のフェスとして4回目の開催。今年度は、パフォーマンスステージを同時開催。音楽とダンスで集客アップをはかり、会場を盛上げました。
第88回 高南一周駅伝	令和8年 1月12日(祝)	○茅ヶ崎市主催の高南駅伝に参加 ・男子2チーム・女子1チーム・小学生2チーム
地区別親善 ニュースポーツ フェスティバル	令和8年 2月15日(日)	○ペタンク大会(2チーム参加) ・ベルパーク(Aブロック7位) ・中島(Bブロック準優勝) ○ソフトバレーボール(混合・女各1チーム参加) ・混合:優勝 女子:10位
	令和8年 3月8日(日)	○ファミリーバトミントン(2チーム参加) ・湘南A(Bブロック6位)・湘南B(Bブロック7位)
各種地区行事支援	8月22日(金)	○ヤナスポ納涼祭 ・ストラックアウト実施
	11月15日(土)	○コミセン祭り ・輪投げ実施
	令和8年 3月22日(日)	○ヤナスポフェスティバル ・ストラックアウト実施

(6) 社会福祉部会(湘南地区社会福祉協議会)

会議・事業	実施月日	主な内容
総会	令和7年4月5日	○総会にて表決実施
定例会	通年	○毎月(12回開催)
評議委員会	令和7年7月19日 令和8年2月21日	○2回実施
会報「しょうなん」 発行	令和7年7月1日号 令和8年1月1日号	○自治会全世帯及び関係施設配布
ふれあい映画会	4月、6月、8月、10月、 12月、R8年2月	○年6回開催 ○参加人数:延べ180名
福祉まつり	令和7年11月24日	○来場者:約500名 内4名米寿対象者 ○中島中学校体育館にて開催(柳島小学校体育館

		エアコン工事の為)
子育てサロン カンガルー活動	4月、5月、6月、7月 9月、10月、11月、12月 1月、2月、3月	○原則第4木曜日実施 ○7月七夕イベント、12月クリスマスイベント実施
ボランティアセンター 湘南『ハート&ハート』 活動支援	通年	○月例実務者会議・地域支援ネットワーク会議参加
ミニデイサロンの支援	通年	○全24サロンの運営サポート ○ミニデイサロン懇談会実施 (令和7年5月17日)

(7) 広報部会

会議・事業	実施月日	主な内容
認定コミュニティ 事業計画承認		○助成金 166,435 円、会報印刷費、物品費 教育費
広報委員会定例会	4月～令和8年3月	○毎月第3日曜日に開催。事業計画、HP改修報告、他地区HP状況、HP閲覧状況、会計報告など。 ○HP運用の技術的質疑応答。 ○各自治会のHP活用に関する意見交換。
HP作成・更新・教育	4月～令和8年3月	○内部講師に依る演習形式 計2回開催。 HPへの投稿スキル習得教育。 ○まちぢから協議会のLINEグループへ、HP活用の事例を配信。
広報紙「まちぢだより」 発行	7月・12月 令和8年3月	○各号6,500部を各戸配布 (自治会員、非自治会員)

○各種会議を除く事業

会議・事業	実施月日	主な内容
美化キャンペーン グリーン茅ヶ崎 海岸清掃	6月1日(日) 10月26日(日)	○6月は、茅ヶ崎市とまちぢから協議会連絡会との共催 ・地区自治会役員及びボランティア住民が参加 ・湘南地区で100人参加：回収量1.4トン ○10月は、湘南地区まちぢから協議会独自で実施予定であったが、天候不順(雨)で中止
やなスポ納涼祭 イベント支援	8月22日(金)	○柳島スポーツ公園との共催事業として実施 ・模擬店(松尾自治会有志・エクシード・推進協) ・イベント「こども遊び広場」でのスポーツ健康部会によるゲーム等 ・来場者約4500人

行政と意見交換会	10月25日(土)	<p>○以下のテーマについて、地域要望を説明し意見交換。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のごみ出しルールの普及に向けて ・湘南地区の公共交通空白地帯の解消に向けて ・道の駅開業に伴う周辺道路環境の改善に向けて <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅周辺の渋滞対策と利用者安全について ・道の駅周辺道路環境整備について <p>○出席者：行政11名、湘南地区15名、市議会議員1名</p>
街頭共同募金活動	赤い羽根： 10月23日(木) 年末助け合い： 12月17日(水)	<p>○BRANCHⅡタマヤ前にて街頭募金活動実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力者：市社協・地区民児協、地区・他 ・募金金額：赤い羽根共同募金：¥16,874・ 年末助け合い募金：¥39,141・ 募金金額は、社会福祉協議会へ寄付
賀詞交歓会	令和8年 1月10日(土)	<p>○出席者総勢60名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政13名 ・まちぢから協議会、地域各団体、学校関係、他 ：46名 ・市議会議員1名
やなスポ2026 イベント支援	令和8年 3月22日(日)	<p>○柳島スポーツ公園主催、まちぢから協議会共催行事</p> <p>○柳島スポーツ公園にて、協力団体の模擬店出店</p> <p>○子ども育成部会、スポーツ健康部会によるイベント実施、3,500名</p>

令和7年度 湘南地区まちぢから協議会収支決算・監査報告

令和7年4月1日～令和8年3月31日

1. 収入

単位(円)

項目	予算額 A	決算額 B	差額 B-A	備考
前期繰越金	335,061	335,061	0	
地域コミュニティ設置運営費補助金	250,000	250,000	0	
茅ヶ崎市より防災補助金	50,000	8,800	△ 41,200	市よりの補助金
自治会分担金	122,000	123,400	1,400	8自治会
認定コミュニティ特定事業助成金(広報)	154,000	166,435	12,435	市よりの助成金
認定コミュニティ特定事業助成金(中中トレイン)	70,000	70,000	0	市よりの助成金
雑収入	0	10,524	10,524	預金利子
合計	981,061	964,220	△ 16,841	

2. 支出

単位(円)

項目	予算額 A	決算額 B	差額 B-A	内容
事務費	50,000	41,975	△ 8,025	コピー・印刷代・事務用品他
会議費	30,000	29,000	△ 1,000	・まちぢから協議会連絡会 年会費 意見交換会お茶代
研修費	55,000	0	△ 55,000	視察研修
広報啓発費	30,000	29,640	△ 360	ホームページサーバー年間使用料、インクカートリッジ他
事業費	349,000	209,625	△ 139,375	・防災訓練費 ・環境パトロールお茶代、反射タスキ他
役員手当	50,000	50,000	0	役員 9名
認定コミュニティ特定事業助成金(広報)	154,000	127,790	△ 26,210	まちぢだより発行第22・23・24号他
認定コミュニティ特定事業助成金(中中トレイン)	70,000	69,424	△ 576	
市への返還金	0	39,221	39,221	広報部会 ¥38,645、中中トレイン ¥576
備品費	0	136,500	136,500	パソコン
予備費	193,061	34,410	△ 158,651	防災無線開局更新費用他
繰越金	0	196,635	196,635	令和8年度へ繰越
合計	981,061	964,220	△ 16,841	

※繰越金内訳 196,635 円:通帳残 118,704 円+現金残 77,931 円

令和8年3月31日

上記の通り報告いたします。

会長

会計

収支決算書、預金通帳、証書類等の監査を行った結果、適正なものと認めます。

監事

監事

当該年度の活動計画書及び収支予算書

令和8年度「湘南地区まちぢから協議会」事業計画

(1) 会議・事業

会議・事業	実施月日	区分	備考
令和8年定期総会	令和8年 4月19日	主催	(前年度)事業報告・収支決算報告 事業計画(案)・予算(案)審議
役員会、運営委員会	通年	主催	役員会：毎月(原則)第2土曜日 運営委員会：毎月(原則)第3日曜日
交通事故撲滅運動	4月7日入学式 9月下旬	主催	春秋の全国交通安全運動に合わせ “横断歩道で手をあげて渡ろう”啓発活動
美化キャンペーン クリーン茅ヶ崎	6月7日	行政共催	行政とまちぢから協議会連絡会で共催 柳島海岸主に地域の方々と清掃活動
柳島スポーツ公園納涼祭	8月28日 予備日8月30日	公園共催	柳島スポーツ公園と地域にて、平塚花火 大会の日程に合わせ開催
湘南地区スポーツ大会	8月下旬	協力	湘南地区体育振興会主催に協力
湘南地区防災訓練	9月下旬	主催	防災安全部会及び他部会等の協力
湘南地区 スポーツフェスティバル	10月12日	主催	スポーツ健康部会共催
行政との意見交換会	10月上旬	主催	運営委員に一般参加者を加え開催
美化キャンペーン	10月中旬	主催	柳島海岸主に地域の方々と清掃活動
福祉まつり	10月24日	協力	湘南地区社会福祉協議会主催に協力
コミセンまつり	11月上旬	主催	コミセン部会主催に協力
助け合い街頭募金	12月中旬	主催	市社協と協働で、タマヤ前で街頭募金
新春賀詞交歓会	令和9年 1月上旬	主催	行政、学校、地域活動者を交えて実施
高南一周駅伝	1月上旬	協力	行政、市体育協会主催に関係部会が協力
中島中学校ふれあい講座	3月18日	協力	中島中学校主催行事へ協力
さくらまつり	3月下旬	協力	夢わくわく公園管理運営委員会主催に協 力
環境パトロール (湘南地区パトロール)	通年	主催	子ども育成部会主催で小・中学校協力

○このほか、規約第3条に規定する協議会の目的達成のために必要な事業について、運営委員会において協議、決定する。

○各部会で課題を抽出・検討し、具体的な取り組みは、運営委員会において決定する。

(2) 自治会長部会

会議・事業	実施月日	区分	備考
自治会長部会	原則毎月第3日曜日 (定例会前に開催)	主催	・まちぢから協議会連絡会の連絡事項について、詳細確認と委員との意見交換。 行政からの依頼事項、犯罪発生状況等 ・地域課題(各自治会相互関連)への取り組み。

(2) 子ども育成部会

会議・事業	実施月日	区分	主な内容
学習支援 (中中トレイン)	5月～ 令和9年3月	主催	○地域の大人が関わり、生徒の学習サポートや自主学習の場を提供 ○月3回開催:水曜日と土曜日・第3水曜日午前
環境パトロール (学区内)	6月・7月・10月 令和9年1月	主催	○小・中学校の先生、保護者、地域の方々
柳島スポーツ公園 納涼祭	8月28日 予備日8月30日	共催	○柳島スポーツ公園と地域にて、平塚花火大会の日程に合わせ開催
はたらく車	11月22日	協力	○柳島スポーツ公園主催事業に協力
柳島スポーツ公園 クリスマス オーナメント作り	12月12日 or19日	協力	○柳島スポーツ公園主催事業に協力 ○クリスマスリースと松ぼっくりのツリー作り等
やなスポ2027 イベント支援	令和9年3月21日	協力	○柳島スポーツ公園主催、まちぢから協議会共催事業 ○イベントとして、模擬店、遊びの広場の提供

(3) 防災安全部会

【防災】

会議・事業名	実施月日	区分	主な内容
定例会	5月・9月 令和9年3月	主催	年3回開催
湘南地区防災訓練	10月	主催	行政と連携し実施
茅ヶ崎市防災部会 会長会議	令和9年 2月～3月	参加	茅ヶ崎市防災対策課主催

【安全】

会議・事業名	実施月日	区分	主な内容
交通事故撲滅 キャンペーン	4月 9月	共催	全国で春・秋に実施される交通安全週間に 合わせ、運動強化月間として信号のない横 断歩道等（4箇所）で、手をあげて渡ろう 啓発運動を行う
子ども見守り パトロール	年間通じて	主催	○小学校登校時の見守りパトロール ＜協力団体＞・エクシードさわやかクラブ ・柳島自治会、・中島自治会 ○第2回 意見交換会
防犯ネットワー ク 会議	令和9年2月	参加	行政(安全対策課)主催の会議へ参加

(4) スポーツ健康部会

会議・事業	実施月日	区分	主な内容
ニュースポーツ 普及活動	令和8年4月～ 令和9年3月	主催	○柳島小で毎週日曜開催 ○ニュースポーツ普及活動 ・ソフトバレーボール、ファミリー バトミントン その他
定例会	通 年	主催	○毎月第3土曜日開催
湘南地区スポーツ大会	夏～秋 (7月末頃)	主催	○自治会対抗ペタンク大会 (夢わくわく公園にて実施)
第5回湘南地区 スポーツフェスティバル	10月12日	主催	○柳島スポーツ公園にて開催 スポーツとダンス・音楽の融合したイベ ントとして開催予定
第89回高南一周駅伝	令和9年1月	支援	○茅ヶ崎市主催の高南駅伝に参加支援
地区別親善ニュー スポーツフェスティバル	市主催の大会に 参加支援	支援	○ペタンク大会（2チーム参加） ○ソフトバレーボール（男女各1チーム参加） ○ファミリーバトミントン
各種地区行事支援	地区行事 日程参照	参加	○やなスポ納涼祭（柳島スポーツ公園主催） ○コミセン祭り（湘南まちぢから協議会主催） ○やなスポフェスティバル（柳島スポーツ 公園主催）

(5) 社会福祉部会(湘南地区社会福祉協議会含む)

会議・事業	実施月日	区分	主な内容
総会	令和8年4月4日	主催	令和7年度事業報告・収支決算報告 令和8年度事業計画(案)・予算(案)他
定例会	通 年	主催	毎月(12回開催)
評議員会	令和8年7月18日 令和9年2月20日	主催	2回開催
会報「しょうなん」 発行	令和8年7月1日号 令和9年1月1日号	主催	自治会全世帯及び関係施設配布
ふれあい映画会	偶数月(第3水曜日)	主催	定例事業(年6回開催)
福祉まつり	令和8年10月24日	主催	定例事業(柳島小学校にて開催予定)
子育てサロン カンガルー活動	4月、5月、6月、7月 9月、10月、11月、12月 1月、2月、3月	共催	○毎月実施(第4木曜日) ○7月七夕イベント、10月ハロウィン、 12月クリスマスイベント実施
ボランティアセンター湘南『ハート&ハート』活動支援	通 年	支援	○月例実務者会議・地域支援ネットワーク会議参加
ミニデイサロンの 支援	通 年	支援	○全24サロンの運営サポート ○ミニデイサロン懇談会(5月16日)

(6) 広報部会

会議・事業	実施月日	区分	主な内容
定例会	通年	主催	○毎月第3日曜日開催 ○情報通信員含めて開催
HP作成・更新教育	適宜	主催	○内部講師に依る演習形式 計2回開催 ホームページへの投稿スキル習得教育
広報紙編集会議	適宜	主催	○掲載記事、紙面編集担当の調整 ○発行スケジュール調整
広報紙「まちぢだより」発行	令和8年7月 12月 令和9年3月	主催	○発行枚数：6500枚

令和8年度 湘南地区まちぢから協議会収支予算

1. 収入

単位(円)

項目	令和7年度	令和8年度	対予算比 (%)	内容
	予算額	予算額		
地域コミュニティ設置運営補助金	250,000	250,000	100.0	市からの運営費
茅ヶ崎市より防災補助金	50,000	10,000	20.0	防災訓練補助金
自治会分担金	122,000	123,000	100.8	8自治会
認定コミュニティ特定事業助成金(広報)	154,000	167,435	108.7	まちぢだより発行等
認定コミュニティ特定事業助成金(中中トレイン)	70,000	110,000	157.1	事務・活動・保険料等
認定コミュニティ特定事業助成金(スポーツ健康部会)	0	220,000	—	スポーツフェスティバル
繰越金	335,061	196,635	58.7	
合計	981,061	1,077,070	109.8	

2. 支出

単位(円)

項目	令和7年度	令和8年度	対前年比 (%)	内容
	予算額	予算額		
事務費	50,000	45,000	90.0	コピー・印刷代
会議費	30,000	30,000	100.0	まちぢから協議会連絡会 年会費 意見交換会
研修費	55,000	40,000	72.7	視察研修
広報啓発費	30,000	30,000	100.0	ホームページ・サーバー年間使用料、サーバーメール使用
事業費	349,000	272,000	77.9	事業費明細 下表参照
役員手当	50,000	50,000	100.0	役員9名
認定コミュニティ特定事業助成金(広報)	154,000	167,435	108.7	まちぢだより発行
認定コミュニティ特定事業助成金(中中トレイン)	70,000	110,000	157.1	事務・活動・保険料等
認定コミュニティ特定事業助成金(スポーツ健康部会)	0	220,000	—	スポーツフェスティバル
予備費	193,061	112,635	58.3	
合計	981,061	1,077,070	109.8	

事業費内訳(案)

単位(円)

項目	令和7年度	令和8年度	対前年比 (%)	内容
	予算額	予算額		
広報部会 動画ソフト更新費用	12,000	12,000	100.0	防災広報
防災訓練	122,000	50,000	41.0	
中島中学校文化交流会	30,000	30,000	100.0	
令和9年賀詞交歓会	60,000	70,000	116.7	
スポーツ健康部会活動費用	30,000	0	0.0	
期末懇親会負担金	30,000	30,000	100.0	
子ども育成部会 パトロール	30,000	40,000	133.3	
中島中学校体育祭関連費用	25,000	30,000	120.0	過去その他として計上
社会福祉部会	10,000	10,000	100.0	
合計	349,000	272,000	77.9	

特定事業の概要（湘南地区・広報活動事業）

平成29年度より広報紙を年2回～3回発行し全戸配布を実施しました。また、広報紙のタイトルを本協議会全体で協議し、本地区のシンボルマークを地域や各学校に募集し、地域が一体となって地域のことを考え、広報紙発行に伴い、地域住民一人一人に地域のことをより考え、参画してもらうような活動を展開してきました。湘南地区まちぢから協議会の広報紙やホームページを見れば、この地区全体の様子や動きがわかるようになることを目指し、日々様々な情報を発信しています。その結果、茅ヶ崎市まちぢから協議会全体としても、ホームページの閲覧数が非常に多い地区となっています。

これらの活動を一過性に終わらせることなく、発展的に継続していくこと、その情報を構築・活用できる能力を持った担い手を地域の中に一人でも多く育てていくこと（情報リテラシー向上）が不可欠と考え、湘南地区まちぢから協議会の最優先課題として本事業を継続提案し、実施しています。

（1）事業の概要

湘南地区住民に寄り添ったきめ細かな情報の発信および情報活用力（情報リテラシー）の向上、および担い手（人材）の育成を目的に、発展的継続事業として、以下の事業を実施する。

<内容>

- ① 広報紙の発行
- ② ホームページの充実
- ③ ホームページの周知
- ④ 情報活用力の向上と担い手（人材）育成

（2）事業のねらい

住民に寄り添ったきめ細かな情報の伝達・共有を推進させることでより効果的な地域コミュニティ活動を行う基盤を整備し、住民への情報公開・共有化のため、本協議会が中心となった「広報拠点」を目指します。そのため、特に、湘南地区まちぢから協議会のホームページの周知活動にも注力し活動を展開します。

また、広報部会を中心に各自治会、各団体から選出された情報通信員に対し、より効果的・効率的な研修を実施し、情報リテラシー向上を図ります。これにより、広報紙・ホームページを発展的かつ長期的に発信できる人材の確保とスキル向上に繋げ、地域の広報活動を担っていく地域住民の発掘や育成を行います。特にホームページ製作可能な新たな担い手の発掘を狙い、継続的な地域活動に繋がることを期待します。

（3）令和7年度の実績

各自治会、各団体の情報通信員が広報部会に積極的に参加し、ホームページの活用方法や技術的な意見交換を通じて、課題解決に取り組みました。また、デジタルに精通した委員による演習形式の講座を2回開催し、実践的なスキルの向上を図った。

さらに、協議会の運営委員会・役員会・各部会においてLINEグループを作成し、迅速な情報共有体制を構築した。ホームページの活用事例の共有など、オンライン上でも活発な情報交換が行われている。

加えて、広報紙「まちぢだより」を6,500部発行し、非自治会員にも配布することで、地域活動の周知拡大に努めた。

特定事業実施報告書（湘南地区・広報活動事業）

事業の実施内容	活動内容	湘南地区住民に寄り添ったきめ細かな情報の発信および情報活用力（情報リテラシー）の向上、および担い手（人材）の育成を目的に、発展的継続事業として、以下の事業を実施した。 ① 広報紙発行 ② ホームページの充実 ③ ホームページの周知 ④ 情報活用力の向上と担い手（人材）育成		
	活動期間	通年		
	実施体制	湘南地区まちぢから協議会 広報部会	周知方法	自治会回覧、公共施設配布 広報紙・チラシ全戸配布、ホームページへの掲載
	参加者数	協議会委員 7名 地域住民 12名	実施日	令和7年4月から
事業の目的や効果は達成できましたか	<p>【広報紙発行について】 広報紙（アナログ情報）は7月・12月・3月の3回発行し、ホームページを見る環境にない方へもきめ細かな情報伝達をすることができた。また各記事の近傍にはホームページの記事に誘導する QR コードを付記し、ホームページ上の詳細情報やイベント動画などを見ることで、広報誌の内容を補完できるような工夫を行った。</p> <p>【ホームページの充実について】 本年度は昨年よりも動画、スライドショーの掲載が増えた。部会、自治会の広報担当者がイベントの動画、静止画、音声を混ぜ合わせた3分～4分の動画に編集したり、写真をスライドショーに編集して動画同様に見応えのあるコンテンツにして見応えが増している。また、ドローンを使った空撮も初めて掲載された。さらに、住民の生活に直結する情報のうち、「ごみカレンダー」「ごみ分別検索」「防災・緊急」「市役所」へのリンクや、情報誌としての「広報ちがさき」「市民便利帳」「#ちがすき」など日々の生活に役立つ情報へのリンクを始め、「洪水に備えて」「防災無線の内容」「茅ヶ崎 FM」といった防災関連のリンクも掲載しており、防災への対応をより充実させている。</p> <p>【ホームページ周知について】 広報紙の各記事に関連する HP の QR コードを付記して、広報紙から HP へのアクセスを容易にした。アクセス先では広報紙では伝えられない動画等も見ることができるので広報紙と HP の相乗効果が図られたと考える。</p> <p>【情報活用力の向上と担い手（人材）育成について】 昨年度半ばから、広報部会定例会には情報通信員にも参加してもらうようにしている。ここでは HP に関する技術的な Q&A が多く、個々の質問に解説を加えながら解決することで通信員のスキル向上と横通しが図られている。</p>			

<p>事業を計画的に実施することができましたか</p>	<p>毎月定例の部会会議により、事業を概ね計画的に実施できた。</p> <p>毎月の広報部会定例会では、各情報通信員と技術的な Q&A を行うことでスキルの共有と伝達ができた。このこともあり、個別の要望は無かったことから講座は開催しなかった。</p> <p>全体的には、事業実施にあたって、前述の 4 項目の重点テーマを継続して掲げ、それぞれのテーマにおいて定量的な数値目標を設定することで進捗状況を見直しながら取り組むことができた。</p> <p>広報紙 12 月号については、計画比で 800 部追加発行となった。理由としては、中島中学校の全校生徒へ配布したこと、一部の自治会から全戸配布の要望を受けたことが挙げられる。</p>
<p>予算計画や予算配分は適正でしたか</p>	<p>予算計画に対して未達となった。広報紙は従来 2 名体制で編集しているが、本年度は全ての編集を 1 名で集約して行ったため、編集用ソフトの人数分の契約 2 本の内、1 本を契約せずに終わったためである。これらを踏まえ、次年度に向けて、費用対効果等の観点から最適な予算配分を考慮したい。</p>
<p>事業の対象者となる地域住民の意見聴取に努めましたか</p>	<p>ホームページ内に設けているギャラリー（地域住民撮影による身近な写真やサークル活動の紹介等）を通し、地域住民との双方間の情報交換ができるよう努めたほか、活動の拠点であるコミュニティセンター湘南も一体となり、広報紙の問合わせへの対応、コミセンへの直接の意見聴取にも丁寧に対応し地域住民と接した。</p>
<p>一緒に活動するメンバーはやりがいを感じていましたか</p>	<p>ホームページへの各自治会、各部会全体としては年間投稿数の目標を達成することができた。その要因として毎月開催している広報部会で技術的な Q&A を実施しており、各情報通信員がこの場で知識習得を共有できる体制を築けていることが挙げられる。この結果、広報部会員と情報通信員の双方のやりがいを形成できている。</p> <p>また、各自治会のホームページ有効活用事例をまちぢから協議会定例会で情報共有することで、各自治会の報告の場となり、モチベーションアップにつながっている。</p>
<p>事業の実施によって地域コミュニティの醸成や新たな担い手の発掘につながりましたか</p>	<p>広報部会員が HP 作成や広報紙の編集に関わることで自治会間の情報共有を助ける一助になっている。また、各自治会、部会の情報通信員が広報部会会議を通してスキルアップを図っていることで広報活動における担い手の発掘につながっている。</p>
<p>課題と今後の展望について</p>	<p>次の手段により情報発信と活用の向上を図る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ホームページの内容充実 <p>『見てもらうホームページから使ってもらえるホームページへの進化』</p> <ol style="list-style-type: none"> ① トップページに住民が生活で使う情報をリンクさせて掲載。 ② 市役所情報から生活密着情報、緊急・防災情報を抜粋して掲載。 ③ 自治会毎の回覧を掲載し、紙での回覧と併存させて利便性を向上する。 2. IT 教育推進：外部組織を使ったスマホ教育の実施。 3. 情報通信員の育成・拡充。

令和7年度 認定コミュニティ特定事業収支決算書

収入

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
補助金	166,435	166,435	認定コミュニティ特定事業助成金（広報活動事業）
宣伝費	5,000	0	
計	171,435	166,435	

支出

科 目	予 算 額	決 算 額	内 訳
印刷製本費	91,575	93,110	・ 広報紙発行 22号 A3/6000部 両面カラー 23号 A3/6800部 両面カラー 24号 A3/6000部 両面カラー
広報紙編集ソフト継続運用費	69,360	34,680	・ イラストレーター使用料（1セット） ※編集作業を1名体制で実施したため
謝金	4,000	0	・ ホームページ講習会講師料
消耗品費	1,500	0	
市へ返還	0	38,645	
計	171,435	166,435	

対象経費は、領収書等により、認定コミュニティが支払ったことが確認できることが必要です。

特定事業の概要（湘南地区・中中トレイン）

湘南地区まちぢから協議会は、中島中学校との信頼関係を構築した地域連携を行っており、校長をはじめ教員と生徒との地域交流を行ってきました。

学校と地域との意見交換をし、中学校の不登校、生活困窮家庭、授業の遅延など様々な理由で悩みを抱えている生徒がいること等の課題を聞き取っており、地域が少しでもその課題解決の場となればと考え、次のとおり中学生の学習支援、居場所づくりに関する事業を実施しました。

（１）事業の概要

コミュニティセンター湘南を利用して、中学生の学習支援、居場所づくりを行います。

月に3回開催。③については、令和7年度から新たに実施しており、不登校児童専用の居場所として位置付けています。

- ①第1水曜日 18時00分から20時00分
- ②第3土曜日 14時00分から17時00分
- ③第1水曜日 9時00分から12時00分（令和7年12月から）

居場所づくりの中で実施する事業は主に2つ。

- ① 学習支援・相談支援
- ② お茶菓子・飲料の提供

学習支援では地域のボランティアを募集し、ともに運営をします。

また、フードバンクかながわを活用した既成のお菓子などを提供することで経費の削減に努めています。提供していただく品目にはバリエーションがあり、中学生の子たちからも良好な反応が返ってくるケースが多々見受けられます。また、フードロスや地域での支えあいという観点からも、素晴らしい取り組みです。

（２）事業のねらい

子ども育成部会では、子どもに関する課題について、地域交流会などの場面で湘南地区にある中島中学校と定期的に情報交換してきました。様々な課題がある中で、特に地域一体となって取り組みたいテーマとして一致したのが、生徒への居場所づくりでした。

現在、中学校では不登校、生活困窮家庭、学校の授業に遅れてしまうなどの様々な理由で問題を抱えている生徒がいます。不登校の生徒は、学校へ行くこと自体に抵抗感を持っているなど人との関わりを避ける傾向にあるが、学校へ行かないことで授業への遅れが起きてしまうというサイクルが発生しています。さらに、SNSの普及や家族形態の変化により子ども達を取り巻く環境の変化により、不登校生徒が増加傾向となっており、授業への遅れは生活困窮家庭の生徒にも見受けられるという現状があります。

そこで学習の遅れを取り戻せるような支援の必要性が出されましたが、学校へ向かうこと自体への抵抗感から学校での事業実施は適切でないと考え、地域の拠点施設である地域集会施設で、まずは学校関係者以外の地域の大人が関わって彼らの居場所を作り、その中で学習へのサポートも行うことが課題解決に繋がるのではとの結論に至りました。また、今回ターゲットとする生徒のうち、生活困窮家庭の生徒は、自宅で食事を満足に得られない事があったり、孤食の状況下にあるとの情報もありました。そこで学習支援後に軽食を提供し、みなでテーブルを囲んで食事しながら会話を交わす環境を提供することで、より生徒の心に寄り添うことが必要であると考えましたが、コロナ

禍を経て軽食の提供が中断されています。以降は既製のお菓子などの提供を通じて、生徒と地域の大人の会話が交わされており、生徒に寄り添う目的が果たされています。

本事業への生徒の参加については、学校の先生が中中トレインの前日および当日に校内放送で呼びかけをし、地域、学校が共に協力して事業を実施しています。

(3) 令和7年度の実績

月2回（第1水曜日：18時～20時、第3土曜日：14時～17時）の活動を実施し、年間で計26回開催することができた。参加者は、生徒・講師等を含め延べ449名であった。

また、令和7年12月からは中島中学校校長と連携し、不登校児童生徒のための居場所づくりとして、月1回（第1水曜日：9時～12時）の取組を開始した。三者面談の際にチラシを配布するなど、事業の周知に努めている。

特定事業実施報告書（湘南地区・中中トレイン）

事業の実施内容	活動内容	コミュニティセンター湘南を利用して、中学生の学習支援、居場所づくりを行う。		
	活動期間	令和7年4月～令和8年3月		
	実施体制	湘南地区まちぢから協議会 子ども育成部会	周知方法	自治会回覧、公共施設配架、 ホームページ掲載、中島中学校での校内放送
	参加者数	協議会部会員 5～10名程度 地域ボランティア 3～10名程度 中学生生徒 10～40名程度	実施日	第1水曜日 18時から20時 第3土曜日 14時から17時 【新規】第1水曜日 9時から12時（12月～） ※不登校児童専用
事業の目的や効果は達成できましたか	<p>中学生の居場所づくりとして、効果のある事業を実施することができた。中学校1年生から3年生まで継続的に参加している生徒もおり、拠り所としての機能を果たしていると感じている。</p> <p>講師との信頼関係も構築されてきており、中には学校生活の悩み等の相談する場面も見受けられ、このような場が、中学生の心理的サポートを提供する役割を果たすことができたと感じている。</p> <p>テスト前には40名程度の生徒が集まるなど、学習支援の視点でも充実してきている。</p>			
事業を計画的に実施することができましたか	<p>概ね計画どおり事業を実施した。生徒の参加が少ない日はスタッフ間で意見交換を行い、不登校児童専用の居場所づくりの実施に至った。そのため、当初の計画より、事業実施回数が増加した。</p>			
予算計画や予算配分は適正でしたか	<p>フードバンクを活用する等して経費の削減に努めた。物価高騰や参加者増の影響を受け、予算額を上回る材料費の支出となったが、講師謝礼等の活動費を抑制することで、予算内に収めることができた。</p>			
事業の対象者となる地域住民の意見聴取に努めましたか	<p>対象となる中学生には、対話を通じた意見聴取を行い、汲み取ったニーズを反映し和室やフリースペースを勉強場所として提供するなど、過ごしやすい場づくりに努めた。</p> <p>また、参加している生徒の様々な事情や背景等を学校側からヒアリングしたり、中中トレインでの様子を学校側に伝えたりと、中学校と密に連携を取りながら事業を進めることができた。</p>			

<p>一緒に活動するメンバーはやりがいを感じていましたか</p>	<p>湘南地区まちぢから協議会子ども育成部会の委員をはじめ、青少年育成推進協議会の委員、民生児童委員、地域住民等が担い手となり、やりがいを感じながら支援を行っていた。また大学生講師も繰り返し参加するなど、学生の地域社会活動としても役割を果たしている。</p>
<p>事業の実施によって地域コミュニティの醸成や新たな担い手の発掘につながりましたか</p>	<p>事業を通じて大学生に講師として参加していただいた。 本事業を継続的に続けることで、中学校と地域が連携する機運が高まるとともに、若い世代にまちぢから協議会の組織や事業を認識していただくきっかけとなっている。</p>
<p>課題と今後の展望について</p>	<p>多くの子ども達の参加がある状況は、地域の居場所づくり、学習支援として寄与している。一方で不登校児童や生活困窮家庭の生徒が参加しやすい環境づくりが課題となっている。そのため令和7年12月からは、第1水曜日の午前中に不登校児童専用の居場所づくりを開始した。中学校長、教頭にも協力を得ながら、三者面談等で個別に事業のチラシ配布を実施したが、3か月を通じて中学生の参加はなかった。今後は参加する一歩を踏み出してもらえるようなアプローチが課題となる。</p> <p>また軽食の提供については、コロナ禍以降は、フードバンクも活用しながら、菓子類の提供を行っている。今後、参加が多い水曜日の夜間については、事業開始当初のようにカレーなどを提供し、孤食解消に向けた役割も検討していきたい。</p> <p>その他にも講師不足が課題となっているので、卒業生や、教職員OB等、既存の繋がりを活かした声掛けを継続していくとともに、講師謝礼についても検討していきたい。</p>

収支決算書

収入

科 目	予算額	決算額	内訳
補助金	70,000	70,000	認定コミュニティ特定事業助成金
計	70,000	70,000	

支出

科 目	予算額	決算額	内訳
事務費	10,000	6,144	印刷代、消耗品費
活動費	22,000	5,500	講師謝礼ハンカチ代 (500円×10名)
材料費	33,000	57,780	お菓子、お茶、ビニール袋代
予備費	5,000	0	
市返還金	0	576	
計	70,000	70,000	

わくわくステージ 第4回 ~コミセン朝市と共催~



「湘南夢わくわく公園利用推進委員会主催」で昨年1月から始まった『わくわくステージ』第4回は、7月5日(土)に「コミセン朝市」と共催で、ステージを朝市会場に隣接して設けて開催しました。
当日は真夏を思わせる天気でしたが日除けテントの下で5組の方々に演奏していただきました。熱演の様子は右上の二次元バーコードからご覧ください。
次回は9月開催を予定しています。

例年どおりの朝市会場



日除けテントを張ってステージ設営



美化キャンペーンクリーン茅ヶ崎 湘南海岸を地域のみなさんの力で きれいにしよう!

快適な環境づくりと美化運動の啓発を目的に、茅ヶ崎市と茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会主催による「美化キャンペーンクリーン茅ヶ崎」が今年も6月1日(日)7時から実施されました。



湘南地区まちぢから協議会では、海岸清掃を年2回(美化キャンペーンクリーン茅ヶ崎、湘南地区独自)実施しています。今年も各自治会、各種団体、地域住民等の皆さま総勢約100名の方々に参加いただき、朝7時から約1時間、柳島海岸にてゴミ拾いを行いました。
海岸清掃にご参加の皆さん、朝早くからご協力いただきありがとうございました。



約1.4tの
ごみを回収

6月1日(日)
朝7時から実施



あなたの街の色々な情報がわかります
湘南地区まちぢから協議会ホームページの更新情報をメールでお知らせします
ガイドに従って新規メールを作成し、本文に自治会名、氏名を記載して送付してください

登録頂いたメールアドレスは、湘南地区まちぢから協議会の更新情報配信用アドレスとしてのみ 사용됩니다。



湘南 まちぢだより

2025.7
No.22



発行日 令和7年7月
編集 湘南地区まちぢから協議会
広報部会
問合せ コミュニティセンター湘南
TEL 0467-57-5655

SHONAN MACHIDI DAYORI

2・3面「自治会長・部長紹介」 4面「わくわくステージ」「海岸清掃」

令和7年「湘南地区まちぢから協議会」総会開催 活発な審議を得て全議案とも承認される



令和7年4月20日(日)16時から、コミュニティセンター湘南大会議室において令和7年「湘南地区まちぢから協議会」定期総会が開催されました。構成員20名中、出席者20名による活発な審議の結果、下記全議案とも全会一致で承認されました。

団体名	議案No.	議案名	決議結果
湘南地区まちぢから協議会	第1号	令和6年度事業報告	確認
	第2号	令和6年度収支決算・監査報告	承認
	第3号	令和7年度協議会推薦委員・役員・部長・運営委員選任	承認
	第4号	令和7年度事業計画	承認
	第5号	令和7年度予算	承認
おでかけワゴン	第6号	令和6年度事業報告	確認
	第7号	令和6年度収支決算・監査報告	承認
	第8号	令和7年度役員・運営委員選任	承認
	第9号	令和7年度事業計画	承認
	第10号	令和7年度予算	承認
コミセン部会	第11号	令和6年度事業報告	確認
	第12号	令和6年度収支決算・監査報告	承認
	第13号	令和7年度役員・部会員選任	承認
	第14号	令和6年度事業計画	承認
	第15号	令和6年度予算	承認

令和7年度 委員名簿

役職	氏名	所属団体名
会長兼 自治会長部会長	カヤマ カズツグ 高山 和茂	協議会推薦
副会長	ナガノ アサ子 南 栄美子	子ども育成部会長
副会長	シノヅキ ヒロノブ 塩崎 弘禎	中島自治会 会長
会計	ウツノ サチ子 高野 幸子	協議会推薦
監事	ウツノ ヒロコ 甲賀 芳彦	ペレパーク湘南茅ヶ崎自治会 会長
監事	スギザキ カシ 杉崎 孝	湘南地区社会福祉協議会 会長
社会福祉部会長	ワダ ハジメ 和賀 始	湘南地区民生委員児童委員協議会 会長
スポーツ健康部会長	アサキ シゲユキ 青木 滋行	湘南地区体育振興会
広報部会長	ナカヤマ ヒロユキ 中山 喜貴	協議会推薦
防災安全部会長	ナガカワ オサム 永川 治	松尾自治会 会長
運営委員	アサキ シゲユキ 青木 滋行	柳島自治会 会長
運営委員	ナカウマ ヨシタカ 中馬 芳昌	エクシード湘南自治会 会長
運営委員	ニシイ トシ 三好 創	グランヴァーク茅ヶ崎自治会 会長
運営委員	オウヤマ シゲル 奥山 茂	浜見平岡自治会 会長
運営委員	ナカムラ トモチ 中村 徹	松風自治会 会長
運営委員	ヒロタ ナカズ 廣田 紀和	湘南夢わくわく公園 利用推進委員長
運営委員	エダシ カズオ 根岸 和夫	ボランティアセンター湘南 ハート&ハートセンター長
運営委員	ウツナベ マサオ 渡邊 又雄	協議会推薦 おでかけワゴン事務局長
公募委員	ハシノ タケオ 篠野 拓也	公募による採用 (まちスポ茅ヶ崎)
公募委員	ケナカ ヒデアキ 田中 秀明	公募による採用

令和7年度 「湘南まちぢから協議会」事業計画

会議・事業	実施月日	区分	備考
令和7年定期総会	令和7年 4月20日	主催	(前年度)事業報告・収支決算報告 事業計画(案)・予算(案)
役員会、運営委員会	通年	主催	役員会:毎月(原則)第2土曜日 運営委員会:毎月(原則)第3日曜日
交通事故撲滅運動	4月5日入学式 9月	主催	春秋の全国交通安全運動に合わせ “横断歩道で手をあげて渡ろう”啓発活動
美化キャンペーン クリーン茅ヶ崎	6月1日	行政共催	行政とまちぢから協議会連絡会で共催
柳島スポーツ公園納涼祭	8月22日	公園共催	柳島スポーツ公園と地域にて、平塚花火 大会の日程に合わせ開催
湘南地区スポーツ大会	8月下旬	協力	湘南地区体育振興会主催に協力
中島中学校文化交流会	9月13日	協力	中島中学校主催行事へ協力
湘南地区防災訓練	9月下旬	主催	防災安全部会、他部会等の協力

会議・事業	実施月日	区分	備考
湘南地区 スポーツフェスティバル	10月13日	協力	湘南地区体育振興会主催に協力
行政との意見交換会	10月上旬	主催	運営委員に一般参加者を加え開催
中島中学校での 防災学習支援	10月下旬	協力	各自治会にて持ち回り学習支援
コミセンまつり	11月8日	主催	
福祉まつり	11月24日	協力	湘南地区社会福祉協議会主催に協力
新春賀詞交歓会	令和8年 1月上旬	主催	行政、学校、地域活動者を交えて実施
高南一周駅伝	1月中旬	協力	行政、市体育協会主催に部会協力
さくらまつり	3月下旬	共催	夢わくわく公園管理運営委員会
環境/パトロール (湘南地区/パトロール)	通年	主催	小・中学校協力

※このほか、必要な事業については運営委員会において協議し決定する。

湘南地区まちぢから協議会 会長
兼自治会長部会長 高山 和茂



湘南地区まちぢから協議会自治会長部会長の会長を務めさせて頂きます。高山和茂です。宜しくお願い致します。
本部会の委員は、湘南地区の八つの自治会長さんで構成されています。
茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会(市を13地区に分け、その代表、副代表が参画した連絡会)にて共有された、行政からの提案、連絡事項を審議し、地域についておられますと共に、地域特有の課題に取り組み、この地区で生活される皆様の安全・安心・快適を目指し、行政と連携して、行動してまいります。



社会福祉部会長 和賀 始



社会福祉部会は、湘南地区の地域福祉を支える団体の集まりです。住民同士が助け合い、困ったときに支援を受けられる仕組みを作っています。
【湘南地区社会福祉協議会】地域福祉の推進を目的とする団体で、住民同士の助け合いを促進します。
【ボランティアセンター湘南】ちょっとした困りごとを助け合う団体。地域の人が支え合う場を提供します。
【湘南地区民生委員児童委員協議会】厚生労働大臣から委嘱された民生委員が、支援を必要とする人の相談に乗り、適切な援助につなげます。
地域の福祉を支える大切な活動です。どんなことでも気軽に相談してください！



スポーツ健康部会長 青木 滋行



令和7年度の活動方針・計画は以下の通りとなります。手軽に始められる運動のきっかけ作りを提供させていただき、「からだどころとまちを元気にする」提案を行ってまいります。
1. 毎月第3土曜日に定期会合の開催。
2. 7月下旬、夢わく公園にて、ニュースポーツ大会(ペタンク等)の開催。
3. 10月、柳島スポーツ公園の 陸上競技場にて、第4回スポーツフェスティバルの開催
4. 高南一周駅伝競走大会への参加協力。
5. その他、茅ヶ崎市主催スポーツイベントや地区イベントへの参加・協力。



子ども育成部会長 南 栄美子



平素より地域や学校・保護者の皆様には子ども育成部会の活動にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。
子ども育成部会の活動としましては、
・特定事業を継続していきます。中学生の居場所(中中トレイン)作りをさらに充実させていく。
・安心、安全な環境を作りあげていく為、地域、学校、保護者のご協力のもと年4回の環境パトロールを行う。
しかしながら子ども達を取り巻く環境は年々変わって来ています。地域の大人が何ができるかを学校、保護者と考え、今まで築き上げてきた伝統や地域とのつながりを大切に残留して行ける様、努力してゆきたいと思っております。
地域の皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



防災安全部会長 永川 治



今年度もまちぢから協議会、各自治会そして行政の防災対策の協力も得て、いつ災害が起こるかという状況のもと、防災安全に関して、いろいろな活動がとどこおりなく実施出来るようにやっていきたいと思います。
その為には湘南地区にお住まいの皆さまのご協力も必要となりますので、よろしくお願いたします。
【本年度の事業・活動予定】
・湘南地区防災フェス
・中島中学校防災学習支援
・子ども見守りパトロール
・春、秋の交通事故撲滅キャンペーン



広報部会長 中山 喜貴



広報部会では、従来の紙面ならではの良さを生かしつつ、情報のデジタル化を進めることで住民の生活に貢献していく考えです。
本年度の活動目標は次のとおりです。
・地域活動(自治会、部会)のデジタル化推進支援。(継続)
・HPアクセス数の維持。
ユーザー数15人/日、視聴数100ページ/日(継続)。
・各自治会、各部会のUp数min5件/年達成(継続)。
・ホームページを活用した回覧配布を3つの自治体で試行する(継続)。
・自治会内でのHP活用強化施策を4件/年提案(継続)。



令和7年度 各部会長・自治会長等からのごあいさつ

中島自治会 会長 塩崎 弘禮



自治会は、地域にお住いの方々がともに助け合うために大切な組織です。
今年度も活動の3つの柱である「健康で楽しいまちづくり」「地域防犯防災」「地域環境整備」の充実のため、皆様が参加しやすい環境づくりに努めてまいりますので、積極的なご参加をお願いいたします。



柳島自治会 会長 青木 滋行(新任)



令和7年度自治会長を務めさせていただき青木滋行です。昨年は副会長として自治会活動に携わってまいりました、この経験を生かし活動してまいります。
柳島地区は、様々な自然や施設に恵まれ、今年度は道の駅のオープン予定があり、さらに地域環境も変化していくと思われまます。従来の基本方針である、ゴミ出しルール・防災対応、自治会加入の促進はもちろんです。今年度は地区のコミュニティの活性化による地域交流をはかり、地域共生力の向上と住みやすい地域づくりをめざしたいと思います。



松尾自治会 会長 永川 治



松尾は再開発で新しい家へ建て替える所が増えていきます。新しく住民になられた方には無理なく自治会に入会していただき、若い世代の方々に自治会に協力をお願いし、一方で長年松尾に住まわれていた方々と松尾の基本である、挨拶を交わせる、顔の見える関係を築きながら、町づくりを皆で助け合い進めていきたいと思います。
本年度は以下の事業を行う予定
①自治会美化活動(会員総出で町内清掃)
②浜降り祭に子ども神輿(町内を巡る)
③わくわく夏まつり、④松尾自治会防災訓練、⑤節分祭(神社と共催で実行)



コミセン部会長 高山 和茂



湘南地区まちぢから協議会コミセン部会の部会長を務めさせていただき、高山和茂です。宜しくお願い致します。
コミセン部会は、市民相互のコミュニケーションの向上を図り、地域社会づくりのための集會、学習活動、レクリエーション活動、講習会、展示会等の場として、コミセン湘南を地域の皆様にご活用いただく様、管理運用に努めてまいります。
本年度の活動ポイントは、施設運用管理に加え自主事業を充実させ、地域の皆様に安心・安全・快適に、気持ち良くご利用いただける様努めます。



浜見平団地自治会 会長 奥山 茂



茅ヶ崎南西部の生活・商業・防災都市『コンフォール茅ヶ崎浜見平団地』として、浜見平団地は、全面建替え最終、第4期建設工事が2025年度内の入居に向け着工中です。本年は、高齢化福祉対策として、洪水(ゲリラ豪雨、相模川の氾濫)、大地震等による大災害時の要支援要請者の避難対応が急務の課題です。昨年より急増中の新入居(2022年度は約80戸)に対する自治会加入要請活動を強化して行きます。
浜見平団地自治会は、自治会住民が地域代表として、茅ヶ崎市、UR、周辺自治会と連携し、未来の町づくりを進めていきます。



松風自治会 会長 中村 徹(新任)



今年度から松風自治会長を就任しました中村 徹です。微力ではございますが、地域の皆様一人ひとりのお力添えをいただきながら、頑張るつもりで頑張らせていただきますので、よろしくお願い致します。
松風自治会は、海岸・県立高校・ランチに大変近く人通りが多いわりには緑豊かな閑静な住宅街です。
近くの県立高校の登下校時の際に一部の生徒の自転車、ご父兄の送り迎えの車がルールを守らず交通渋滞や交通事故を起こしています。警察・学校側との連絡を図り、安全で住み良い町作りを目指して行きたいと思っております。



グランヴァーグ茅ヶ崎自治会 会長 三好 創(新任)



令和7年度グランヴァーグ茅ヶ崎の自治会長となりました三好 創です。当自治会は現在157世帯が加入し23年目を迎えますが、これまでの自治会活動を通じて培ってきた良きコミュニティを受け継ぎながら、時代の変化に対応した取り組みを実施し、道の駅オープンで地域に活気が出る中で楽しい自治会運営に努めて参ります。
秋のグランヴァーグ祭やサツマイモ・大根掘りの恒例イベントの開催や冬の風物詩となりましたイルミネーションは今年も実施予定です。



社会福祉協議会 会長 杉寄 孝



【今年度の湘南地区社会福祉協議会の活動姿勢】
1) 地域福祉の目的を実現させるため、支援対象者に合わせた支援活動をする。
①人とのつながりづくり、
②ボランティアセンター湘南の地域ボランティア活動支援、
③地域の各団体、活動拠点への声掛け
2) 活動を通じ地区社協メンバーが充実した時間を持つ
・福祉まつりの開催運営、各ミニデイサービス・サロンへの参画、研修会・勉強会の参画、さくら祭りの参加、親睦会等。
上記内容が充実できる様、努力してまいります。



エクシード茅ヶ崎自治会 会長 中馬 義明(新任)



令和7年度エクシード茅ヶ崎自治会長となりました中馬義明です。当自治会は本年度で36期を迎えます。30数年ぶりに自治会役員となりましたが、その頃比べて現在の関係する団体の多さに戸惑っております。現在では当自治会の会員は200戸中159戸とかなり減り更には高齢化が進んで、住民の皆さんの行動もかなり変化していて、各季節での行事やイベントも制約が多くなり苦しんでいます。
その中で、いかに元気で活気のある自治会にするか地域住民とのコミュニケーションをより多く、季節季節を楽しませよう目指して行きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



ベルパーク湘南茅ヶ崎自治会 会長 甲賀 芳彦



【本年度の基本方針】
①ベルパークの住民環境の変化に対応した推進と速やかな課題解決
②ベルパーク内部の各種団体との相互協力による活性化
③会員の会活動への積極的参画による活性化を図る
この基本方針の中で特に「③会員の会活動への積極的参画による活性化を図る」を重点に取り組んでまいります。
赤の他人であっても、自分の近くにいる人のほうが、かえって力になってくれる。この「近くの他人」同ベルパークに住むご縁の和を広げるための提案をしてまいります。



ボランティアセンター湘南「ハート&ハート」センター長 根岸 和雄



湘南地区にお住まいの高齢の方、障がいをお持ちの方、子育て中の方へのボランティア活動(小さな手助け)を行なっています。買い物、ゴミ出し、除草、電球交換、お掃除、窓拭きなどをお引き受けします。
ハッピーナ1階、包括支援センター「すみれ」前の当センター窓口へのご訪問やお電話をお待ちしています。
今年度は小学生や中学生とシニアとの世代間交流を目指します。将棋やスマホをなだかにしたイベントを計画しています。地域の皆さんの居場所「ハートのひろば」はますます充実し、コーヒー一杯無料です。



湘南地区まちぢから協議会 会計 高野 幸子



今年度も湘南地区まちぢから協議会の会計を務めさせていただきます。
協議会の皆様のお力をお借りし、予算に基づき適正な会計処理と透明性のある入出金の管理を心がけてまいります。
会計担当として責任を持って業務に取り組んでまいります。
どうぞよろしくお願い致します。

『中学生の居場所づくりと学習支援(中中トレイン)』

湘南地区まちぢから協議会 こども育成部会

まちぢから協議会こども育成部会では、地域の中学生を対象にした学習支援活動を、月2回(第1水曜日・第3土曜日)コミセン湘南にて実施しています。子供たちを取り巻く環境はさまざまで、家庭や学校だけでは支えきれない部分もあります。そこで地域の大人が関わり、安心して過ごせる居場所をつくることを目的に活動しています。学習のサポートはもちろん、先生や親には話づらい悩み、家庭のこと、夢や将来についても気軽に話せる場を提供しています。尚、学習塾ではありませんので勉強の成果を保証することはできませんが、学校の先生、講師、スタッフが連携し、子供たち一人ひとりに寄り添いながら、学びと心の支えを届けるこの取り組み。地域の力で育てる未来への一歩として、今後も皆さまと共に歩んでまいります。引き続き温かいご支援をお願い申し上げます。

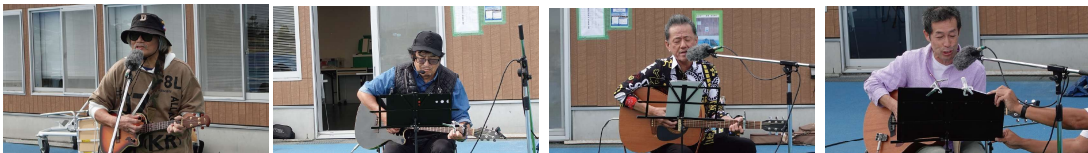


『わくわくステージ』 R7年10月13日(月・祝)

柳島スポーツ公園で開催された「第4回湘南地区スポーツフェスティバル」の催しもの一環として、今回初めて『わくわくステージ』が同時開催されました。

台風が接近する予報の中、当日は風が強めでしたが出演者の方々には熱い演奏・ダンスを披露していただきました。『わくわくステージ』は通常、奇数月の第1土曜日の午前に“夢わくわく公園”で開催している地元湘南の方々のためのオープンステージです。定期開催の他に、今回の様な地域イベントやコミセン祭りなどと共催していますのでご覧ください。

出演者の方々です(※掲載に関しては許可を得ています)



演奏の様子(動画)



あなたの街の色々な情報がわかります
湘南地区まちぢから協議会ホームページの更新情報をメールでお知らせします
ガイドに従って新規メールを作成し、本文に自治会名、氏名を記載して送付してください

登録頂いたメールアドレスは、湘南地区まちぢから協議会の更新情報配信用アドレスとしてのみに使用されます。



湘南 まちぢだより

SHONAN MACHIDI DAYORI

1・2・3面「行政との意見交換会」 4面 イベント紹介

2025.12

No.22



発行日 令和7年12月
編集 湘南地区まちぢから協議会
広報部会
問合せ コミュニティセンター湘南
TEL 0467-57-5655

令和7年度「行政との意見交換会」を開催

日時 : 令和7年10月25日(土)10:00~12:15
場所 : コミュニティセンター湘南大会議室
出席メンバー : 行政出席者 12名(市長、両副市長、担当部長等)
湘南地区出席者 23名(湘南地区まちぢから協議会運営委員、一般参加者)

意見交換会を通して、第一部・第二部・第三部のテーマについて地域の課題を行政と共に考えていくことができました。

第一部:地域のごみ出しルールの普及に向けた取り組みについて

<湘南地区まちぢから協議会会長:高山 和茂>

【現状】行政からはごみ回収ルールブック及び、ごみ回収カレンダーの全戸配布いただいておりますが、相変わらずごみ出しルールが守られていません。

【課題】特に資源ごみのペットボトルの廃棄方法のルールが一部で守られず、地域の環境指導員から困っているとの意見が寄せられました。飲み残しのままのペットボトル、キャップ付きのままのペットボトル、ラベルが付いたままのペットボトルがごみ回収ネットに混在しています。ごみ収集車はルール違反のあった回収カゴには黄色の注意書きを貼りはするものの回収はしてくれません。残置防止の為に、環境指導員が、ごみの分別処理をごみ収集車による回収前に行っています。→転入者等ごみ出しルールを知らなかった方は、周知啓発を徹底することで改善余地があると考えます。

【提案①】自治会ごみ集積所用ポスターの作成
ルール違反を解りやすく示したポスターを集積所に掲示しルール徹底を図りたく、自治会が活用できるようなポスターを行政で作成願います。



★湘南地区内のマンション自治会では分別方法を写真で分かり易く周知しています。

【提案②】ごみ分別動画の作成
ポスターのほか、ごみの出し方が分かる動画を作成いただき、自治会の会議などで啓発活用できるようにできないでしょうか。動画の中には、分別ミスが多い品目の分別手順や、コツを盛り込むと効果的ではないかと考えます。
具体例)ピンに装着されたプラキャップの外し方手順など



【提案③】小学校における環境学習継続
小学校で行われている、資源ごみ分別学習を継続し、子供達と家庭でのマナー会話につなげていただきたい。

第二部：湘南地区の公共交通空白地帯の解消に向けて

＜中島自治会会長 塩崎 弘禮
 浜見平団地自治会会長 奥山 茂＞

【現状】公共交通空白地帯解消に向けて住民が「湘南地区おでかけワゴン」を運行しています。
 神奈川県「共生社会仕組みづくり外出支援モデル事業」を機に、2021年取組みがスタート。住民が力を合わせて支え合い、公共交通空白地帯の中心地である中島地区を起点に、浜見平地区の商業施設と結んでいます。



【課題】しかし湘南地区の公共交通空白地帯の抜本的解消には至っていない路線バス等の手段はなく、湘南地区おでかけワゴンが大きな役割を果たしています。現在は運行スタッフ高齢化による新たな人材発掘、安定した運用財源確保が困難になっています。

【提案①】

湘南地区おでかけワゴンへの支援拡充
 住民の高齢化が進み、外出支援のニーズが高まっています。
 湘南地区おでかけワゴンを持続的な事業とするため、茅ヶ崎市の公共交通施策の一つの手法として位置づけていただき、協働体制の構築をご検討いただきたく、お願いします。

（参考）R6 おでかけワゴン利用実績

利用者 1,988名
 運行数 480便 定期運行……毎週火曜・金曜 延べ372便
 マンション便…第2・第4土曜 延べ38便
 松尾・柳島便…火曜（不定期） 延べ70便

紹介動画：「おでかけワゴン ある日の運行」



【提案②】

路線バス延伸
 浜見平地区⇔中島地区路線のバスを新設し、湘南地区住民のバスアクセスの利便性を向上させてほしい。
 （例：茅ヶ崎駅～浜見平団地～産業道路～平塚 など）

路線バス延伸に向けた発着拠点整備

浜見平団地バス停を市南西部の公共交通の拠点としてターミナル化するため関係機関と調整してほしい。
 ターミナル整備にあたっては、タクシー乗降場所、運転手のトイレや休憩室、駐輪場（サイクルアンドバスライド継続）を確保いただきたい。

★浜見平団地整備中の今がラストチャンスと捉えているため提案します！

UR都市再生機構、
 ㈱神奈川中央交通、
 茅ヶ崎市、湘南地区
 まちぢから協議会、
 まちづくりスポット
 茅ヶ崎の連携で実現
 したいです。



バス路線図



第三部：道の駅開業に伴う 周辺道路環境の改善に向けて

＜湘南地区まちぢから協議会会長 高山 和茂
 柳島自治会会長 青木 滋行
 湘南夢わくわく公園利用推進委員長 廣田 紀和
 湘南地区民生委員児童委員協議会会長 和賀 始＞

○ 周辺道路の渋滞対策と利用者安全について

【現状】道の駅開設に伴い、活気が付いたものの、周辺の渋滞と安全確保が課題になっています。

【提案①】 渋滞対策と利用者の利便性と安全について、改善検討をお願いします。

【渋滞対策】 施設を利用する車両の渋滞対策をご検討下さい。

【安全対策】 交通警備員による道の駅と柳島スポーツ公園間の歩行者横断防止安全指導と、道の駅側に折返しバスの時刻表掲示などを検討ください。

○ 歩行空間の整備について

【課題】 鉄砲道の交通量が増加

道の駅を訪れる方が自動車・自転車・徒歩により鉄砲道を通行し、従来に比べて交通量が増加したと感じています。

【提案②】 道の駅利用者も生活者も、安全に歩行できる空間の整備

「浜見平団地南口交差点」から「柳島二丁目交差点」までの歩道は学童通学路にもなっていますが、部分部分に勾配があり歩行しにくいです。
 ぜひ整備いただき、通行者の安全を確保願います。

○ 自転車レーンの整備について

【課題】

- ・浜見平から西エリアは自転車レーンの整備が比較的遅れていると感じます。
- ・広い歩道幅があるにも関わらず、車道側に自転車レーンが整備されており、バランスが悪い状態です。
- ・松尾川の暗渠化部分（緑道区間）、柳島通り（柳島小プール前～あさまる駐車場前）、道の駅に続く鉄砲道（柳島二丁目交差点～道の駅湘南ちがさき交差点）などにおいては車道よりも歩道が広がっています。歩行者や車イスの方は安全に通行できるものの、自転車は狭い車道側を走り、バランスが悪い状態です。

【提案③】 自転車レーンの整備

- ・自転車が快適に走行できるように、浜見平から西エリアも自転車レーンの整備を進めてほしい
- ・バランス改善に向けた方策を検討してほしい

例えば、松尾川暗渠化部分、柳島通り、道の駅に続く鉄砲道などにおいては、車道側の矢羽根設置ではなく、歩道の中を歩行者レーンと自転車レーンに塗分けるなど、誰もが安全に通行できる手段を検討をお願いします。

○ 信号渋滞の解消について

【提案④】 浜見平交番前交差点の渋滞解消
 「浜見平交番前交差点」において、北側から南下してきた右折車両の渋滞発生が見られます。右折信号の追加検討をお願いします。

【提案⑤】 鳥井戸橋交差点の渋滞解消

「鳥井戸橋交差点」で発生する南側から北上してきた車両による朝の渋滞はハマーナ前まで生じます。信号を調整し南側から国道一号線へ右折する時間の延長をご検討をお願いします。



◆夢わくわく公園利用推進委員『わくわくステージ』♪

令和6年1月から始まった『わくわくステージ』は、通常奇数月の第1土曜日の午前10時に“夢わくわく公園”で開催している、地元湘南の方々のためのオープンステージです。定期開催の他に、湘南地区スポーツフェスティバルやコミセン祭りなどの地域イベントと共催していますのでご参加&ご観覧ください。



能登半島地震の義援金呼び掛けをきっかけに開始しました。



まちぢだより

SHONAN MACHIDI DAYORI

2026.3

No.24

発行日 令和8年3月20日
編集 湘南地区まちぢだより協議会 広報部
問合せ コミュニティセンター湘南
TEL 0467-57-5655



地域のイベント特集



連凧の舞

◆ベルパーク自治会 『地引網体験』盛況でした

令和7年5/24(土)、ベルパーク湘南茅ヶ崎自治会で、地引網を開催しました。今回参加されたのは約100名の方でした。



大漁を祈って網を引く手にも力はいります



小魚は頭とワタをとって素揚げします

お刺身、楽しみ舌鼓



「宝探し」と「サンダル飛ばし」もにぎやか

シラスは、よ〜く洗って

釜揚げに…

第12回 新春こども凧揚げ大会 盛況裡に開催! 1月2日(金)

300枚の無料配布凧会場には長蛇の列!

今回からタイトルに“こども”が追加されての開催でした。湘南地区からは毎回“柳島凧の会”が全面的に協力して会を盛り上げています。

前回から始めた凧の無料配布は変わらぬ人気で、配付所にはオープン前から長い行列ができていました。配付所横に設けたテーブル席では凧に好きな絵を描く子どもたちでいっぱいでした。300枚の配付凧は子どもたちの手に渡り、当日の程よい風を受けて舞っていました。3連の連凧が次々と揚がり好評でした。



上手に描けました、さあ揚げてみよう!

凧り凧

凧り凧



あなたの街の色々な情報がわかります
湘南地区まちぢだより協議会ホームページの更新情報をメールでお知らせします
ガイドに従って新規メールを作成し、本文に自治会名、氏名を記載して送付してください

登録頂いたメールアドレスは、湘南地区まちぢだより協議会の更新情報配信用アドレスとしてのみに使用されます。

◆スポーツ健康部会 第29回 地区別親善ニュー・スポーツフェスティバルに参加

令和8年2月15日(日)、茅ヶ崎市主催の第29回ニュー・スポーツフェスティバルが開催されました。



湘南地区からは、ハタク大会に地区予選を勝ち抜いた2チームが参加し、梅田小学校校庭で行われました。ソフトボールも混合の部と女子の部に各1チームが参加し、茅ヶ崎市総合体育館で開催されました。両会場ともで熱戦が繰り広げられ優秀な成績を収められました。



◆グランヴァーグ自治会 グランヴァーグ祭

令和7年10月5日(日) 11時~16時、恒例の『グランヴァーグ祭』をマンション中庭で開催しました。今年度のテーマは、“ワンランク「上」”です。



いつも「焼きそば」は大人気、「焼き鳥」、「ドリンク類」などもワンランク「上」を取り揃えました。



今年度は、初めてバザーを開催しました。



「射的」のほか、昨年度から「ポップコーン」などは、若者たちが担ってくれました。



「卓球大会」を開催しています。



最後は例年、「大抽選会」で盛り上がります。今年度は、景品もワンランク「上」でした。

◆スポーツ健康部会 第88回高南一周駅伝競走大会

令和8年1月12日に第88回高南一周駅伝が、柳島スポーツ公園周辺で開催されました。前日までの強風もおさまり好天の中での開催となり、今大会では88チームがエントリーされました。



開会式では佐藤光市長が「勝ち負けはもとより、仲間を応援しチームワークを培ってほしい」とあいさつ。選手は5区間(男子1、2部15・1Km/女子1、2部・小学生の部12・6Km)で襷をつなぐ駅伝がスタート。

湘南地区では小学生の部で2チーム、男子1部に2チーム、女子1部に1チームの計5チームが参加し、小学生の部でAチームが6位、男子1部でAチームが5位に入賞するなど大健闘でした。



走路の途中では「柳島はやし会」の太鼓応援や近隣の方の応援などがあり、大会を盛り上げていました。



◆柳島自治会 警防訓練会にて柳島11分団が受賞



令和7年9月28日に第1回茅ヶ崎市消防分団警防技術訓練会が柳島水再生センターにて開催されました。この大会に柳島第11分団が参加し、22団体参加した積載車の部において第1位を獲得されました。この表彰式が令和8年1月11日の茅ヶ崎市消防出初式の式典において行われ、柳島11分団が表彰されました。

この大会は、乗車した状態でスタートし、持ち点を100点とした減点方式で採点され、定められたタイムより早く放水できれば加点、遅ければ減点。さらに活動時の所作により減点。と採点方式で行われました。柳島11分団は団員数17名のうち5名の選手にてこの大会に臨み、総合100点とし1位を獲得いたしました。



11分団には昨年3月に新型車輛も配備され、良いお知らせが続いておりますが、分団の皆様の日々の訓練・団結・努力の結晶と思います。受賞おめでとうございます

